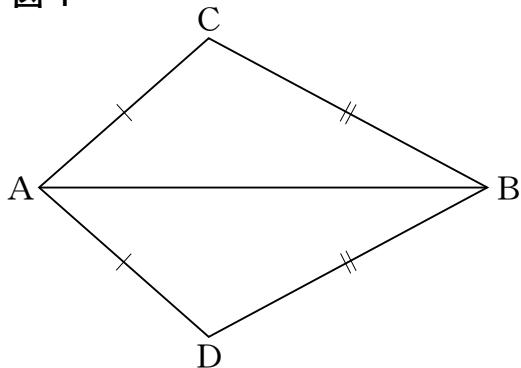


8

ある学級で、図1について、「 $AC = AD$, $BC = BD$ ならば
 $\angle ACB = \angle ADB$ である」ことを、下のように証明しました。

図1



証明

$\triangle ABC$ と $\triangle ABD$ において、

仮定から、 $AC = AD$ ①

$BC = BD$ ②

共通な辺だから、 $AB = AB$ ③

①, ②, ③より、3辺がそれぞれ等しいから、

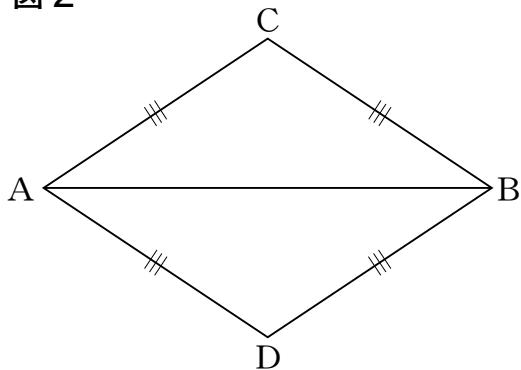
$$\triangle ABC \equiv \triangle ABD$$

合同な図形の対応する角は等しいから、

$$\angle ACB = \angle ADB$$

この証明のあと、図2のようにAC, AD, BC, BDの長さがすべて等しい場合についても、同じように $\angle ACB = \angle ADB$ となるかどうかを考えてみたところ、下のアからエまでのような意見が出ました。正しいものを1つ選びなさい。

図2



ア 図2の場合も、 $\angle ACB = \angle ADB$ であることは、すでに前ページの証明で示されている。

イ 図2の場合は、 $\angle ACB = \angle ADB$ であることを、改めて証明する必要がある。

ウ 図2の場合は、 $\angle ACB = \angle ADB$ であることを、それぞれの角度を測って確認しなければならない。

エ 図2の場合は、 $\angle ACB = \angle ADB$ ではない。